

令和5年度シラバス

作業療法士科

神戸総合医療専門学校

科目名		授業形態	担当教員名	
日常生活活動		講義・演習	岡田 誠暁	
時間数（単位数）		授業回数	年次	開講時期
30 時間（1 単位）		15 回	2 年次	前期
授業の目的・概要				
患者の日常生活活動（Activities of daily living ; ADL）の維持改善は、作業療法士が取り組むべき重要な課題である。この授業ではADLの基礎的知識、評価、動作別の特徴を学び、さらに疾患別のADLの特徴やその治療的介入方法について学ぶ。				
授業の到達目標				
1. 日常生活活動について説明ができる。 2. 日常生活活動障害の評価ができる。 3. 疾患別の日常生活活動とその援助法について説明ができる。 4. 日常生活活動障害の原因を分析し解決策を導き出すことができる。				
授業計画				
回	内容			
1	オリエンテーション			
2	日常生活活動の評価			
3	コミュニケーション			
4	自助具・福祉用具について			
5	疾患別ADLについて ① 中枢性疾患 片麻痺			
6	疾患別ADLについて ② 中枢性疾患 片麻痺			
7	疾患別ADLについて ③ 中枢性疾患 パーキンソン 小脳変性			
8	疾患別ADLについて ④ リウマチ			
9	疾患別ADLについて ⑤ 筋ジストロフィー ALS			
10	疾患別ADLについて ⑥ 内部疾患			
11	日常生活活動訓練の実際①発表			
12	日常生活活動訓練の実際②発表			
13	日常生活活動訓練の実際③発表			
14	IADL 社会生活行為			
15	授業のまとめ			
成績の評価方法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
筆記試験	80%	上記の授業の到達程度で評価する。		
レポート・課題				
小テスト				
平常点				
その他	20%	グループ発表、出席状況・授業態度で評価する。		
自由記載				
教科書				
書名	著者・編集者名		出版社名	
新版 日常生活活動（ADL）第2版	伊藤利之・江藤文夫 編		医歯薬出版社	
自由記載				
参考文献				
書名	著者・編集者名		出版社名	
標準作業療法学 身体機能作業療法 第3版	山口昇 編集		医学書院	
自由記載				
備考				
予定は、前後変更する可能性がある。その場合は通知する。 実技・実習の場合は、実習室で行います。各種道具を使用するため協力して準備をしてください。				